大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第４４号
令和２年１０月１２日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜ WITH コロナ の中で＞

後期のスタートにあたって　今できることを、確実に

今日から、令和２年度後期のスタートです。とは言え、例年ですと、土日曜日に体育の日がつながり、加えて秋休みが２日間がつながる、５日間の休業となるところですが。今年は、東京オリンピックのこともあって、当初から体育の日は７月に移動しました。さらに４月下旬からの臨時休業の分として、秋休み２日間は登校日となりました。ですから、スタートと言っても、学校は通常の週の始まりといった感じ。後期の始業式は行いませんでした。

遠く東の山並みが、色づきはじめました。学校の後期は相変わらず忙しいのですが、その中であっても、確かな学習の定着に向けて歩んでいきたいと思います。また、１０月と１１月は、家の中で何かに取り組むのに最高の時期だと思います。もちろん、それは読書であったり、学習であったり。また、どんどん日が短くなっていく時期でもあります。５時を回ると、もう薄暗くなってきます。どうか、登下校の安全につきましても、引き続きご配慮をお願いいたします。

５年生、中学生とイッショにー

先週月曜日、中仙中学校の３年生が来校し、５年生とダンスによる交流をしました。お互いのダンスを見せ合ったり、一緒に踊ったりと、有意義な時間を過ごしました。

オモシロいもを紹介しまーす

先週収穫したサツマイモの中から、変わり種のイモを紹介します。（昔、ナスを使って動物を作りましたっけ）

玄関に飾っていますので、どうぞご覧ください。

＜学校のお仕事＞

学校には、学級担任のほかに、さまざまな業務の職員がいます。ここでは、学校のお仕事を紹介していきます。

１番目の登場は「教頭」

本校の伊藤由美子教頭は仕事バリバリの、教頭の神様のような存在。何から何まで的確にテキパキと処理していきます。とくに、文書作成と教科指導については抜群です。また、よく職員の相談に乗っている姿を見かけます。

教頭の仕事は多岐にわたります。学校のこと、ＰＴＡのこと、校外との交渉など、際限がありません。５０周年記念事業に関する業務のほとんどを、教頭が取り仕切っていました。

＜一人勉強ノートの紹介＞

１年生も、９月下旬から始まりました。秋田県の高く、安定した学力の要因の一つが、家庭学習だと言われています。その充実を支えているのが、各家庭のご協力です。ありがとうございます。

この時期、１年生はどのような一人勉強をしているかを紹介します。

一年　冨岡理央さんのノートです。

一日に二ページのがんばりを続けているようです。計算の学習を中心に、余ったスペースを漢字学習に使っています。